



発行者 社会福祉法人 貴 峯
 理事長 岩渕 壽郎
 E-mail : kihoso-w@vesta.ocn.ne.jp
 住 所 平塚市達上ヶ丘1-9
 電話 0463(31) 0617 (代)
 印刷 貴峯荘ワークピア 印刷科
 電話 0463(35)6170(直通)
 E-mail : insatsuka@kihoso.net

これからも
 ……故きを温ねて
 新しきを知る……

理事 金田 和子



改元に先駆け、平成30年12月創立60周年を機に法人名称を「神奈川県厚生協会」から「貴峯」に変更された。そして翌31年5月元号は「令和」となった。令和は万葉集「梅花の歌32首」の序文からの引用である。平成30年余の間には、ソ連の崩壊や地下鉄サリン事件、又東日本大震災などの国内外で様々な出来事があった。消費税導入も二度の増税など試行錯誤し平成と共に歩んできた制度である。また自民党が民主党へ政権交代（21年）があり時代が変わった事を実感した。

高齢社会は急速にきた、フランスは110年かかって高齢社会（65歳以上が人口の14%以上）に到達しているのに、日本は25年という速さ…
 社会福祉制度は目まぐるしく変化していった。

「貴峯」は社会の移り変わりを果たしてこられた。
 幾多の労苦をしながら役割を果たしてこられた。

「自主・自立・安心・連携」を目的に、新しい福祉制度により法人を取り巻く環境も変化している。共同生活援助事業、障がい者支援施設、ワークピア等大きく成長発展してきた。

福祉施設は時代の要請によって、その役割も変容するものと思いますが、どんなに大きな変革があろうとも、人間の尊厳には変わりはありません。自然災害を減災にする為にも、そこに住む地域との関わり、支え合いが「層必要である」と同じ地域住民として強く思った。

令和元年に「いいニュース」をひとつつ世界のサッカーを虜にしている18歳の久保選手は、貴峯の評議員落合文雄氏のお孫さんです。心から声援をおくりまします。

これからも、「貴峯」の命名の如く、富士霊峰を仰ぎながら身体障がい者が希望をもって生活し、自立できますよう、貴峯の繁栄とご健闘をお祈りいたします。

役員（理事・監事）の改選

令和元年六月二十二日の評議員会で任期満了に伴う役員改選が行われ、次のおり役員9名全員が再任されました。

理事	岩渕 壽郎
理事	金田 和子
理事	小出 茂
理事	松本 信輔
理事	三觜 貴義
理事	山崎 一雄
理事	夏井 宏之
監事	三田 昌也
監事	小澤 正敏

理事長の選定

令和元年六月二十二日の理事会において、理事長の選定が行われ、岩渕壽郎理事長の再任が決議されました。



「貴峯」の名称は富士山の霊峰を仰ぎながら身体障害者が希望をもって生活し、自立できるよう、昭和24年の開所に際し県知事が命名しました。ロゴマークも富士山を形作ったものです。

支援第三課 相談

大串 英行
(おおくし ひでゆき)

- ① 風景写真をとりに行くことや、最近、ペランダでメダカ飼育を始めました。以前にはスキューバダイビングもしていましたが、スキューバーはセレブの遊びでした。(お金がかかる!)
- ② 根気強さかなと思います。
- ③ 12年間、身障者の支援にたずさわって来ました。その経験をいかしながら相談員として貴峯の職員の一員として、努力していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

支援第一課

緒方 璃樹
(おがた りずき)

- ① 映画、作曲、プラモ
- ② 穏やかな性格
- ③ 日々精進! 前向きに取り組みたいと思ひます。

第2ワークピア

二見 秀彦
(ふたみ ひでひこ)

- ① 旅行(国内外問わず)
- ② 人の善い面のみを見る。
- ③ 利用者とともに、日々楽しく作業を行っていきたくと思ひます。よろしくお願ひ致します。

第2ワークピア

吉田 奈々
(よしだ なな)

- ① ツーリング、ドライブ
- ② 真面目、笑顔
- ③ 初めての仕事内容が多いので、一日でも早く覚えられよう頑張りたいと思ひます。

新人紹介

健康管理

大野 祐子
(おおの ゆうこ)

- ① ねことまったり
- ② おこられやすい!! (おこりやすい!!)
- ③ とりあえずがんばります!

健康管理

伊藤 佳子
(いとう けいこ)

- ① なし
- ② 明るい所
- ③ 利用者さんとの関わりを通し、特性を理解し、健康管理に努めていきます。

健康管理

柳川 夏樹
(やながわ なつき)

- ① 映画鑑賞、水泳、旅行
- ② 声の大きいところ
- ③ 貴峯荘の職員の一員として、活躍出来るよう、日々の仕事を頑張ります。どうぞ宜しくお願い致します。

なでしこ

中島 めい
(なかじま めい)

- ① 音楽を聞く事
- ② なし
- ③ 仕事を覚えるまでに時間がかかってしまひますが、頑張りたいと思ひます。

やまゆり

大沼 弥
(おおぬま わたる)

- ① 映画鑑賞
- ② 自身が身体障害者であること
- ③ 継続は力なり! 頑張ります

やまゆり

武田 寛隆
(たけだ ひろたか)

- ① 剣道
- ② 明るく、やさしい
- ③ 声かけを大事にしていきたいです。

やまゆり

大久保忠晃
(おおくほ ただあき)

- ① スポーツ観戦、音楽を聴く、カラオケ、ウィンドショッピング
- ② 笑うとかわいい
- ③ 初心を忘れない心を持って利用者さんと接していきたいです。先輩の方々の信頼できるスタッフになれるよう頑張りたいです。

やまゆり

竹田 康子
(たけだ やすこ)

- ① 読書
- ② のんびり、おっとり
- ③ 一日でも早く、利用者さん、スタッフの力になれるよう頑張ります。

お墓参り



三月に法人のお墓が建立されましたので、お参りの希望を募り、参加者15名で五月に見学を兼ねてお参りに行きました。施設から15分程の乗車で到着しました。駐車場が広く、乗り降りに便利で、近くにはお花畑があります。東側はすぐ相模川で日当たりがよく、敷地が平坦で、車いすでもお参りがしやすい整備されています。参加者は、お気に入りの様子で、安心されていました。管理棟に売店があり、お花やお線香を用意しなくてもお参りできます。八月にも2名がお参りをされました。今後、お彼岸やお盆の時期に定期的なお参りを計画しています。

クリーニング科

バリアランドリーシステム計画

洗濯機が新しくなりました!

- 主要内容**
- ① 洗濯機1台をバリアタイプに更新、及び検品スペース拡大(2019年3月)
 - ② 乾燥機1台を更新(2019年3月)
 - ③ 洗い場・検品スペースにスポットクーラーを設置(2019年5月)



洗濯した品物は、反対側から取り出します 洗濯物の投入口です

このたび、「バリアランドリーシステム移行計画」をもとに、作業環境改善に取り組みました。おかげさまで、利用者の皆様がより作業しやすい環境になり、毎日のびのびと仕事に取り組んでいます!

縫製班

作業の効率とグレードアップを目指して

ミシンとボイラーが新しくなりました。



パネル操作が使いやすくなりました。

縫製班では今年度の事業で、長期使用のボタン穴かがりミシンとアイロンボイラーの更新をしました。さらに、写真にある10本糸刺繍ミシンを新たに購入して、今までの6本糸刺繍ミシンからグレードアップし、より緻密な作業が高速で行えるようになりました。また「ありがとう」からの受注の5周年記念セレモニーで、落合市長・贈呈するエプロンに、鈴木正代さんの描いた似顔絵を刺繍しました。

~お世話になっております 貴峯荘第2ワークピアです~

Vol. 5



6月12日 創立記念撮影会



令和元年6月、貴峯荘第2ワークピアは開所してから3周年を迎えました。施設を利用される方々は、若い層を中心に徐々に増えており現在の平均年齢はA型で約36歳、B型では約32歳とフレッシュなメンバー構成になっています。クリーニングという業種の特性から祝日を含めた月曜日から土曜日まで開所していますが、皆さんそれぞれの目標に向かいガンバって作業をしています。また、うれしいお知らせとして、就労継続支援B型から2名の利用者の方が一般企業へ就労することができました。今後、貴峯荘第2ワークピアは、様々な障害のある方にその方に合った就労の場を提供する事で、働きがい、生きがいが向上できるよう努力してまいります。

あわてないで階段を降りましょう

七夕見学
7月5日(金)



七夕飾り綺麗だったよ



出店の食べ物欲しかったなあ

まつりと
言ったら
コシたよね!



東海大の皆様いつもながら鮮やかです



ゲームコーナーも賑わってます

夏まつり
8月9日(金)



夏まつり、終わりを告げる、ナイアガラ



みんな集まれ!踊らにゃ損!損!



ジャンケン大会が盛り上がりまいました!



法人名変更で看板を新調しました



相州平塚七夕太鼓保存会
和太鼓の力強い音に元気を貰いました



県立平塚農業高校吹奏楽の皆様

ひらつか
花火鑑賞会
8月23日(金)

雨あがりて涼しく見れました



春日野中学校
吹奏楽演奏会
8月29日(木)

餅つき
5月7日(火)



気持ちを込めてつきますよ



大きく振りかぶってえー



仲良く餅つき♡

農業高校
お花見
3月28日(木)



これで美味しい食べ物があったら良かったね



沢山あって迷っちゃうな♡



衣類
訪問販売
5月10日(金)



今年もがんばりました!!

スポーツ大会
4月28日(日)

写真で
振り返る

施設
行事



空気が
じりじり
してる

不在者投票
7月16日(水)

創立記念
パイキング
6月12日(水)



今日はいっぱい食べるぞー!



七夕飾り付け
7月4日(木)



願い事がかないますように



どれも美味そうて目移りしちゃうね



豪華なお食事会の始まり始まりー

平成30年度決算計算書類

単位：千円

貸借対照表
資産の部 流動資産 現金預金 事業未収金他 未収金 商品・製品 原材料 立替金他 預託金 固定資産 基本財産 土地 建物 定期預金 其他の固定資産 構築物 機械及び装置 車両・器具備品他 投資有価証券 退職給付引当資産 其他の固定資産他 積立預金 資産の部合計
負債の部 流動負債 事業未払金 其他の未払金 1年以内返済予定借入金 1年以内返済予定リース債務 預り金他 賞与引当金 固定負債 設備資金借入金 リース債務 退職給付引当金・慰労金 負債の部合計 基本金 国庫補助金等特別積立金 其他の積立金 次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額) 純資産の部合計 負債及び純資産の部合計

資金収支計算書 事業活動計算書
勘定科目 予算額 決算額 差異
収入 就労支援事業収入 障害福祉サービス等事業収入 借入金利息補助金収入 経常経費寄付金収入 受取利息配当金収入 其他の収入 事業活動収入計(1)
支出 人件費支出 事業費支出 事務費支出 就労支援事業支出 利用者負担軽減額 支払利息支出 其他の支出 事業活動支出計(2)
事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)
収入 施設整備等補助金収入 固定資産売却収入 其他の施設整備等による収入 施設整備等収入計(4)
支出 設備資金借入金元金償還支出 固定資産取得支出 固定資産除却・廃棄支出 フィナンス・リース債務の返済支出他 施設整備等支出計(5)
施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)
経常収支差額(7) = (3) + (6)
収入 投資有価証券売却収入 積立資産取崩収入 拠点区分間繰入金収入 其他の活動による収入計(8)
支出 投資有価証券取得支出 積立資産支出 拠点区分間繰入金支出 其他の活動による支出計(9)
其他活動資金収支差額(10) = (8) - (9)
予備費(11)
当期資金収支差額合計(12) = (3) + (6) + (10) - (11)
前期末支払資金残高(13)
当期末支払資金残高(12) + (13)
勘定科目 決算額 前年度決算額 差異
収益 就労支援事業収益 障害福祉サービス等事業収益 其他の収益 経常経費寄付金収益
サービス活動収益計(1)
費用 人件費 事業費 事務費 就労支援事業費用 利用者負担軽減額 減価償却費 国庫補助金等特別積立金取崩額 サービス活動費用計(2)
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)
収益 借入金利息補助金収益 受取利息配当金収益 其他のサービス活動外収益 サービス活動外収益計(4)
費用 利息支出 投資有価証券売却損 其他のサービス活動外費用 サービス活動外費用計(5)
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)
経常増減差額(7) = (3) + (6)
収益 設備整備等補助金収益 固定資産売却益 特別収益計(8)
費用 基本金繰入額 固定資産売却損・処分損 国庫補助金等特別積立金積立額 特別費用計(9)
特別増減差額(10) = (8) - (9)
当期活動増減差額(11) = (7) + (10)
前期繰越活動増減差額(12)
当期繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)
基本金取崩額(14)
其他の積立金取崩額(15)
其他の積立金積立額(16)
次期繰越活動増減差額(16) = (13) + (14) + (15) - (16)

第三次中期 行動計画



社会福祉法人貴峯は、平成21年4月1日を起点とする5ヶ年間の「第一次中期行動計画」を、さらに平成26年4月1日からは、同じく5ヶ年間の「第二次中期行動計画」を定め、法人経営と施設運営の計画的かつ具体的な指針としてまいりました。

平成29年度の社会福祉法の改正により、社会福祉法人はこれまで以上の公益性、非営利の確保、多様・複雑化する福祉ニーズへの的確な対応等を通して地域社会の発展に貢献することを掲げ、具体的な取組として、事業運営の透明化、ガバナンスの強化、財政規律の整備、地域における公益的な取り組みを求めています。

私共は、こうした時代の変化への的確な対応を念頭におきつつ、「より質の高いサービスの提供」、「経営の合理化、健全化の促進」、「地域社会からの一層の信頼の確保」を基本命題として、第一次、第二次に引き続き、平成31年4月を起点とする、向こう5ヶ年間の「第三次中期行動計画」を策定しました。

平成31年度(令和元年度) 事業計画



平成31年度は、法人名称を創業以来の社会福祉法人神奈川県厚生協会から社会福祉法人貴峯に改め、新たな歴史の一步を刻むことになりました。

同時に、平成31年度は、新生・社会福祉法人貴峯のもとで、法人と施設の指針としての計画の必要性はますます高まっているとの判断のもとに策定した第三次中期行動計画の初年度として計画の円滑な推進に全力を挙げて取り組むように、平成31年度(令和元年度)の事業計画を策定しました。

まず、法人の運営に当たっては、組織の要として、「介護」、「就労」、「医療・看護」、「給食」等の各部門との連携・調整に努め、組織一体化に向けて努めてまいります。各施設の運営に当たっては、介護・支援の質の向上に努め、それを必要とする利用者の多様なニーズに的確に応えられるように努めてまいります。また、就労環境の一層の充実を図り、働く利用者の生活の向上、地域社会との連携を築くように努めてまいります。

平成30年度 事業報告



平成30年度の報告としては、まず、平成30年度が法人創立60周年にあたることから、利用者の記憶に残るような記念行事を企画・実施しました。近年、利用者の高齢化、障害の重度化のため困難になってきた日帰り旅行を利用者の特性に合わせて実施しました。また、バイキングやクリスマス・忘年会などの恒例の行事においても、「創立60周年記念」と冠して、例年とは異なる特別な内容として実施しました。また、創立60周年を迎えたことを契機として、12月に法人名称を「神奈川県厚生協会」から「貴峯」に名称変更しました。

次に、グループホームの「第二貴峯館」の開設です。指定共同生活援助事業所の「第一貴峯館」では、男性5名、女性3名の8名が共同で生活していたことから、第二貴峯館を男性専用とし、女性専用の生活スペースを確保するため、平成30年4月1日に女性専用の共同生活住居として、定員7名の「第二貴峯館」を開設しました。なお、これに伴いサテライト型住居は廃止し、第一貴峯館7

名、第二貴峯館7名の定員14名に変更しました。

近年、入所している利用者ご家族と疎遠になっている事例などが散見され、利用者自身が人生の終焉を迎えたのち、自分たちはどこにいくのかと心配する方も少なくない状況となりました。そうした利用者の方でもお墓参りできる霊園ということで、湘南銀河大橋や前鳥神社の近くの平塚四之宮霊園に法人のお墓を建立し、平成31年3月29日に開眼供養を行いました。

また、平成29年度に受審した第三者評価結果を改善するため、記録システムの導入に向け、検討・改善を図っていくことを目的として記録システムプロジェクトチームを平成30年7月に設置しました。記録システムプロジェクトチームの職員が、県内の6施設を視察し、記録システムの活用状況や使用しているソフトの状況などを調査しました。その後、法人内の施設や事業所でのそれぞれの日誌等を見直す作業をしています。

このような取り組みを行い、法人経営・施設運営の「基本方針」と「重点目標」に基づき、利用者や地域の皆様に信頼される法人・施設を目指してまいります。

寄付

ご厚意に感謝いたします

(敬称略)

平塚市立金旭中学校PTA
 山王総合株式会社
 (株)福岡ゴム工業所
 大栄電子株式会社
 (株)静岡銀行平塚支店
 クリエーティブカミヤ株式会社
 (株)日本活性濾過工業
 エレクトロラックス・ジャパン株式会社
 ファミリーショップ田辺
 (株)小川屋酒店
 いまい印刷

代表取締役
代表取締役

小林 海老原美香
 竹口 真
 福岡 広平

サポーター湘南
 (福) 常成福祉会丹沢自律生活センター
 (福) 小田原支援センター
 (福) よるべ会
 富士見公民館
 (福) 東西福祉会
 諏訪町会
 富士見地区民生委員・児童委員協議会
 富士見地区社会福祉協議会
 特別養護老人ホームシヤローム

理事長
 理事
 監事
 評議員
 評議員
 評議員
 評議員
 センター長
 理事長
 理事長
 理事長
 事務局長
 会長
 施設長

山崎 美智子
 鈴木 健次
 石原 正敏
 三田 昌也
 三田 貴義
 金田 和文
 落合 正子
 落合 弘享
 山崎 弘
 今井 弘
 端山 美代子
 磯部 正樹
 小澤 佳子
 奥田 佳子
 藤原 佳子
 新田 崇博
 伊藤 泰衛
 望月 泰啓
 星野 哲生
 坂口 信輔
 松本 文雄
 柴田 文雄
 稲毛 文雄
 山田 信子
 今井 弘
 安河内 アキラ
 鈴木 康太
 松谷 美子
 館 由美子
 小宮 誠司
 上野 昌良
 岡本 豊明
 高元 春一



かながわ 障害者雇用 優良企業



私たち、社会福祉法人 貴 峯 は、平成 23 年7月に『かながわ障害者雇用優良企業』として認証を受けて以来、現在まで認証の要件を満たし続けています。障害者を支える方法のひとつとしてこれからも障害者雇用を促進してまいります。

令和元年度6月現在の障害者雇用率=9.63% (障害者の法定雇用率 2.2%)

「かながわ障害者雇用優良企業」認証の要件

1. 企業全体の常用雇用労働者数が 300 人以下であること。
2. 神奈川県内における事業所所在地集計の障害者実雇用率が 4.0%以上であること。(常用雇用労働者数 45.5 人未満の企業については、障害者を2名以上雇用していること。)
3. 特例子会社ではないこと。
4. 労働関係法規を遵守していること。
5. 公序良俗に反する事業を行っていないこと。

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/z4r/cnt/f532879/index.html>



編集後記

今号は、8月までの主な行事や出来事、また第三次中期行動計画、平成30年度事業、決算報告、平成31年度事業計画等を掲載しました。表紙につきましては、金田理事にお願ひし、ご寄稿を戴きました。今後は、関係者の皆様にお願ひをする予定でいます。ご協力、宜しくお願ひ致します。

広報委員会

お知らせ

平成三十年十二月十五日に発生した利用者死亡事故について、就業規程に基づき、関係職員への懲戒処分を行いました。よって懲戒手続規程第十六条の規定により、次のとおり報告します。

記

懲戒解雇 2名
 けん責 3名
 減給 1名

以上

平成三十一年一月三十一日付け